

木馬会会報 (第 1 3 4 号)

* オークス特集 *

00/05/19

～木馬達の予想～

本紙 へなりん

◎マヤノメイビー シルクプリマドンナ

△サイコーキララ バイラリーナ フューチャサンデー

先日凄いものを見た。5/1 プライド GP2000 の桜庭和志 vs ホイスグレイシー戦である“無敵”グレイシー一族の「意地」と「桜庭魂」との 90 分ものぶつかり合い。本当に「凄い!!」一戦だった。ビデオが発売されたら騙されたと思って是非見てみて下さいね。まじめに感動します。

さて競馬界のグレイシーと言えばやはりサンデーサイレンス。桜花賞をチアズグレイスが制してクラシック完全制覇を果たした。今回のオークスにはなんと 6 頭（除外が出たら 5 頭）も出走するのだから、その勢いや衰える気配など全くない。しかし！他の G1 に比べて意外？と相性の良くないオークスだけに“桜庭”的な馬を探すことが勝利 & 高配当 GET への近道となる。そこで狙ってみたいのは“BT”産駒シルクプリマドンナと“ミスワキ”産駒のマヤノメイビー。前者はどんな流れにも対応できそうな自在性のある脚質が魅力的。一瞬の斬れこそないが、ジリジリと確実に伸びてくる末脚は府中の 2400 にピッタリのような気がしてならない。後者は一息入って順調さを欠いた前走にもかかわらず予想に反して（私には期待通りだったが）勝ち馬をあと一歩まで追い込んだ。その能力たるやハンパではなく、前走より数段状態が UP する今回こそ完全爆発する可能性が大きい。この 2 頭こそ今回最大の注目馬となること間違いなし。

相手は前走の敗戦 & 距離不安で人気が大落ちのサイコーキララが一番手。そしてやはりサンデー産駒から前走楽勝のバイナリーナと府中こそ最高の舞台となるフューチャサンデーを押さえとして挙げておこう。

最後に・・・ジャンボ鶴田さんが亡くなった。勝負処での「お～っ!」には苛立つこともあったが、あのルーテーズ直伝のバックドロップは一生忘れることはないだろう。歴代屈指の強さを感じさせる最高のレスラーだった。安らかに眠って下さい。

～ライスシャワシャワの予想はよそう～

◎：マヤノメイビー、○：グランパドゥ、▲：フューチャサンデー

△：シルクプリマドンナ、マニックスンデー、カリスマサンオペラ

今年のオークスは荒れた桜花賞の結果からみても傑出馬不在の何が勝ってもおかしくないレース。となれば、桜花賞組は無視して、トライアル組から選ぼうかと思っていたが、この時期の 4 才牝馬にとっては過酷とも言える 2400m を走るのだから消耗してはダメ。となると、桜花賞（若しくは同じ週の忘れな草賞）から直行がローテ的にはベストだろう。

◎マヤノメイビー。ぶっつけで桜花賞となったことが盲点だった。阪神 3 歳のときはとても間に合わないような位置から直線だけで 3 着。2 着とは僅かだったし、元はと言えば能力はあった馬。あの末脚は府中コースで威力を増しそう。そう掛かる馬でもないし、2 走ボケよりは叩いた上積みで期待したい。

マヤノの相手には、○グランパドゥ。フジキセキ×スターバレーナなら血統的には文句無し。スターバレーナは結構追いかけた馬だから情情的には好走して欲しい。それは別として、2000m で 2 勝しており、距離の心配もないだろう。忘れな草賞では相手にも恵まれた感があるが、勝ちっぷりは見事だった

し、マヤノ同様数使ってないので、まだまだ上昇するはず。

▲はフューチャサンデー。桜花賞惨敗の後、中 1 週で牝特を使ったのが余計な気がするが、まったく競馬をしてない桜花賞は疲労もないか。牝特も不利あっての 4 着ならマズマズ。2 戦目でのクイーンC 勝ちは強烈そのものだったし、まだまだ見限れない。

以下、まだ底を見せてないシルクプリマドンナ、武を配したマニックスンデー、テイエムオペラオー同様オペラハウスというだけでカリスマサンオペラまで。

栄蔵の一番弟子 TP

例年、なんだかんだ言っても桜花賞組が強いオークス。それは、牝馬のこの時期は距離適性より完成度のほうが重要だからだ。今年はどうなのか？

まず、桜花賞組はおいといてその他の組から考えていこう。SS 産駒は、桜花賞でめぼしい馬がいなかった分、トライアルから大暴れしてきた。四牝特 1, 3, 4 着。しかしこのレース、芝未勝利の馬が、1, 3 着したように、1400 を 2 戦逃げ切ってきた馬が 1 番人気に祭り上げられたこと、中 1 週になったことで桜花賞からめぼしい馬が出てこなかったことから、決してレベルは高くない。また、完成度が要求されるオークスでは、初勝利が 4 月以降の馬はここ 10 年 1 頭も五着以内にすら入っていない。せいぜい 3/12 に初勝利のメモリージャスパー、3/7 に初勝利のラティールが 4 着になっているぐらいである。その点で、フサイチとマニックスはその血統から穴人気になるだろうが、自信を持って消しである。また、マニックスは休養明け以来中 1 週で 3 戦戦っており、その度に体重も減ってきて、上がり目はない。武騎乗というのは魅力ではあるが、その分人気になるので消すのに妙味がある。レディは前走後岡部に「これじゃ駄目だ」と罵倒されたとおり、2 戦続けての惨敗から復活することはない。元々芝の良馬場でまともに走ったこともなく、また個人的には父の血統から、底力がないと考えており、これも全くいらない。結局この組からは 2 着のカリスマ、4 着フューチャだけで良い。カリスマは忘れな草賞の惨敗が気になる。当時はいれこみがひどかったので、今回もバドックの気配が重要だ。フューチャは間隔のあいた桜花賞が休み明けと考えれば、惨敗に目をつぶれるかもしれない。ただ、前走体重が減ったのがどうか？

次に、なかなか好成績が目立つ忘れな草賞。勝ったグランパドゥは鮮やかだった。しかしこのレース、2 勝馬がカリスマただ 1 頭というオープンと言うにはあまりにもレベルの低いレース。初勝利 3/12 は上記の条件に引っかかるし、ここ 10 年、2 月以降のデビュー馬の連対はない。さらにデビューから 24 キロ減の馬体とマイナス材料が多い。首が高く、ふわふわした走りは嵌れば強いが、G1 の激戦ではまだ力不足だろう。人気を集めそうだが、これもかなり自信を持って消す。

毎年話にならないスイートピー S 組。1 週前はここ 2 頭に魅力を感じていた。確かにレベルは高くないレース（忘れな草賞よりは上）だったが、勝つべき 2 頭が順当に 1, 2 着だった点が他のトライアルと違う。だが、バイラリーナは先週末にフケになったということで、大きく減点。サマーベイズは紅梅 S で 1 番人気。当時輸送に予想外に時間がかかったため、-12 キロ。次は非力な馬にはつらい不良馬場と条件が揃わなかった。11 月の赤松賞で武が絶賛していたとおり、その才能は十分合格点。

桜花賞組に進んでみよう。勝ったチアズは血統的に 2400 は大丈夫だろうし、差して好勝負もしてきてい

る馬。決してスピードに任せて好位を取る馬ではない。前走 16 キロ減だが、五月に入ってから一杯に追われており、あまり危惧する必要はなさそう。2 着のマヤノは休み明けで連対したように力がある。走られてみれば、確かに骨折などで休んでいたわけではなく、ソエでエルフィン S を自重したのであって、能力の減退があったのではない。ここの有力なのは間違いない。3 着シルクはいまいちインパクトにかけるとは、その華奢な馬体のせい。しかし血統的にも成長力が認められるし、馬鹿には出来ない。4 着サイコーキララはここで見限るほどの大敗をしたわけではないし、少なくとも人気が落ちることで石山も少しは乗りやすくなるだろう。しかしどうしても、あまり底力を感じない血統、1400 でも掛かっていた気性から、中心には据えられない。

そろそろ結論に行こう。例年に比べ比較的印象の薄い桜花賞組だが、それでもやはり桜花賞上位組か、と言うのが例年のパターン。特に上位 3 頭は欠点があるわけではなく消すのはあまりに危険。それ以外ならサマーベイズが血統、能力的に有力。それとフューチャサンデー。母の父のリアルシャダイの血で、しぶとく復活してくる可能性は残されているだろう。一応、以上の 5 頭にカリスマ、サイコー、バイラリーナを絡めるのだが、さて、これは困った。どれも一長一短。サマーはバイラリーナに完敗だったので、脱落。桜花賞と TR を使ってきて連対したのはここ 10 年でゴールデンジャックただ 1 頭。ただし、TR を勝ってきた。TR 4 着のフューチャも脱落。首が高いし、今回も桜花賞と同じ戦法を取ることを陣営が匂わし、一度これと戦法を決めると頑なにそのとおりに乗る幹夫の先行抜け出しをするだろうチアズも脱落。残るは桜花賞 2, 3 着馬。どっちでも良いのだが、ここ 10 年年明け 1 戦のみで連対したのはエアグルーヴのみというデータを重視して、シルクを軸に据えよう。安全策を取るならシルクからのワイドが一番当たる確率が高いだろう。しかし、これだけ検討したのだから、連軸で十分いけるだろうと思う。

◎…シルクプリマドンナ ○…マヤノメイビー ▲…チアズグレイス

△…フューチャサンデー、サマーベイズ、サイコーキララ、バイラリーナ

あることがきっかけでここ数週間ダビスタをやっていたのだが、不思議なことにダビスタをやっていると本当の競馬は余りやらなくても支障がない。いいことなのか、悪いことなのか？現在の回収率 91.1%

予想はウソヨ 四国の井崎

900 万クラスを基準のタイム評価を掲載します。しかしスピードだけで府中 2400m を制覇するのは困難です。

	3 走前	2 走前	前 走	
グランパドゥ	-0.5	-0.7	+0.5	A
シルクプリマドンナ	-0.3d	-0.5	+0.1	B
マヤノメイビー	-0.4	-0.7	+0.1	C
チアズグレイス	-1.0	-2.5	+0.3	
サイコーキララ	-0.9	-0.2	+0.0	上昇
フューチャサンデー	+0.0	-1.3	-0.7	

参考 500 万クラス (50 音順)

サニーサイドアップ	-0.5	-1.1	-0.2
スギノフォルモーザ	-3.7d	-0.4d	-1.5
レディミューズ	-1.7	-0.2	-1.3
マニックスサンデー	-2.3d	-2.7d	-0.5

タイム圏外馬

オリーブクラウン	-1.0	-0.8	-0.6
カリスマサンオペラ	-0.7	-0.8	-0.6
グロウリボン	-2.1	-1.3	-2.4
サマーベイズ	-0.6	-2.4	-1.1
ジョーディシラオキ	-2.0	-1.5	-0.6
バイラリーナ	-2.6d	-2.3	-0.9
フサイチユーキャン	-2.4d	-2.6d	-0.7
リビングデイルイツ	-1.1d	-2.5d	-2.7

900 万クラス以上を掲示しているのは上位 6 頭。しかし 2 度掲示している馬は皆無。去年は 6 頭が 900 万クラス時計を 2 度も掲示していたのとは比べるとやはりレベルは低い。500 万に至ってはたったの 4 頭しかいません。混戦ですね。

ローテーションからは桜花賞直行組が有利です。また、今年の桜花賞だけはタイムは優秀でした。したがってサイコーキララ自信はタイムは上昇していたのに 4 着に敗れたのです。

筋肉モリモリのグラマーガールのサイコーキララやチアズグレイスは距離に不安がありと見ます。長距離はスレンダーがいいのです。上位 3 頭はすべて 450kg 以下の馬体重です。この 3 頭でいいでしょう。あとクイーン C の勝ち馬で 2 回続けて本命にして期待を裏切られたフューチャサンデーをもう 1 回だけ狙います。

◎グランパドゥ ○シルクプリマドンナ ▲マヤノメイビー △フューチャサンデー

◎○で決まれば、バレエ名の組合せで牝馬のレースにはふさわしい。サラブレッドインフォメーションに「舞台」とでも出た日にゃ勝負！馬券となります。

馬名解説 (関西スポニチより)

Grand oas de deux

古代バレエの最高潮の時に踊る男女ペアの「2 人踊り」。プリマドンナと男性第一踊り手。この馬と男性ジョッキーのコンビが大レースでスポットライトを浴びようと。母スターバレリーナからの連想。優雅な雰囲気を持つグランパドゥと「牝馬の河内」はもちろんお似合いのカップル。

第61回 オークス

18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	番号
マヤノメイビー	ジョーデ	オーブクラウン	サマーベイベ	カリスマサンオペラ	クロウリボン	チアズグレイス	フサイチユーキャン	バイラリーナ	サニーサイドアップ	グランパドゥ	スギノフォルモザ	リビングデイルイツ	シルクプリマドンナ	マニツクサンデー	フューチャサンデー	レディミューズ	サイコーキララ	馬名
四位	武幸	高橋亮	柴田善	和田	田中勝	松永幹	千田	小林淳	後藤	河内	的場	中館	藤田	小野	横山典	岡部	石山	騎手
◎								△					◎		△		△	へなりん
◎				△						○			△	△	▲			ライスシャワー
◎						△				△			◎				△	ラッキー
◎				○		▲				△			△				△	心配御無用!
▲						△		△	△	○				△			◎	トウインクダンディ
◎			◎					△		△			△					洋二郎
◎				▲			○			△			△	△	△			おけらくん
○			△			▲		△					◎		△		△	TP
						△		△	△	△			◎	△	△		△	ミスターX
			○			△		△	△	△				△	△	◎		ミーブルズ
						△			◎			△	△				◎	ドロンジョ

高松オークス	優駿	安田	宝塚	秋華	天秋	菊花	エリ	女マイルC	JC	阪牝	朝日	スツ	S	有馬	フェア	高松	桜花	皐月	天春	NHK
へなりん	◎	○	○	○		○		○		○				○	○			○	○	
ライスシャワー		○	○	○		○				○				○	○			○	○	○
ラッキー		○	○	○		○	☆	○		○				○				○	○	
心配御無用!	◎	○	○	○		○		○		○				○	○			○	○	○
トウインクダンディ		○	○	○		○		○		○				○	○			○	○	
FELA		○	○	○		○		○		○				○						
洋二郎			○	○		○								○				○	○	
おけらくん		○	○	○		○								○					○	
TP			○	○										○				○	○	○
ミスターX			○	○				○											○	
ミーブルズ	◎														○	☆				
ドロンジョ		○				○								○						
YO		○																		

○...~20倍 ◎...20~50倍 ☆...50倍~

次号はダービー号です。